

自治会☆奉仕団

火災避難訓練



危機管理委員会は災害時の非常用持出袋の確認や避難訓練の準備を行っています。7月に行なった火災避難訓練では各学年素早く避難することができました。しかし、ハンカチを忘れる人があり、身の安全が守れないとの反省がありました。対策としてハンカチを常備するよう呼び掛けとともに防災意識を今後も高めてもらえるよう適宜呼びかけをしていきたいと思います。

2年生 危機管理委員

夏の献血キャンペーン



8月の川開き祭りで献血ボランティアに参加しました。お祭りに来られた方々にウサギやお花のバルーンアートなどを配布し献血を呼びかけました。暑い中の活動に、地域の方から「頑張ってね!」との応援や、風船を受け取ったお子さんからもたくさんの笑顔を頂きました。献血者数は昨年を下回ったものの、地域の方との交流が深まり有意義な活動ができたと思います。

2年生 奉仕団長



お茶教室

日頃の講義や実習で慌ただしく過ぎる日々を離れ、落ち着いた雰囲気と程よい緊張の中で、33回生の大先輩がたてるお茶と手作りの和菓子を頂きました。お茶のたて方も教わり、普段の生活にない体験をすることができました。短い時間でしたが心身ともに癒されました。

2年生



洋上訓練で乗船した「きたかみ」は全長 192.5m、幅 27m、13,937 総トンと数字だとよくわかりませんがとにかく大きい旅客船でした。人生初の旅客船。タイタニック号に乗っている気分で内心学生よりもハイテンションでした。今回、学生達は傷病者役で参加しましたが、この経験を活かして赤十字救護員として活躍する日がくることを期待します。

(学校活動PR係 末永 悅子)

石巻赤十字看護専門学校 学校だより



第5号 2019年12月

編集・発行
石巻赤十字看護専門学校 学校活動PR係
〒986-8522 石巻市蛇田字西道下71番地
電話 0225-92-6806 FAX 0225-95-5015
<http://www.ishinomaki.jrc.or.jp/school/>

3年生 海上保安庁 洋上訓練参加

11月28日に3年生は仙台塩釜港にて第二管区海上保安本部の旅客船事故対応訓練に傷病者役として参加しました。訓練は旅客船にタンカーが衝突し火災が発生した想定で行われ、フェリー「きたかみ」に乗船した学生たちはメーク等を施し役作りをしました。傷病者役の症状等も勉強してきた学生たちは迫真的演技で活躍しました。



洋上訓練では、様々な機関同士で互いに声を掛け合い、連携して救護活動を行っていました。自分の役割は何かを明確にし、持っている技術や知識を発揮して臨機応変に対応することが人命救助において重要であると学びました。自然災害だけでなく人的災害もいつ発生するかわからないため、日頃からの訓練や備え、技術・知識の習得が大切であると感じました。

3年生

1年生 病院見学

1年生は戴帽式後に本格的な実習を行います。それに先立ち、石巻赤十字病院の施設を見学し、患者さんの療養環境や病院がどのような機能を持っているのかを理解するために、グループに分かれて各部署を訪問インタビューしました。



私たちのグループは防災センターを訪問しました。仕事の内容だけでなく靈安室や屋上ヘリポートにも行き、どのような機能をもっているのか学ぶことができました。病院は医師や看護師だけでなく、さまざまな職種の方々のサポートがあって成り立っていることが分かりました。どちらもなかなか立ち入ることのできない場所だったのでとても貴重な体験ができました。
1年生



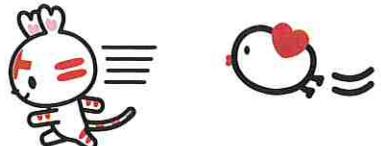
ピアグループ

ピアグループとは、1年生から3年生が一緒にグループを作り、ベッドメーキングや清拭、採血などの看護技術を先輩が後輩へ教えるチーム指導体制です。後輩は先輩から教えてもらうことで、学生全体の技術向上を図っています。



ピアグループは、1年生同士で何度も技術練習を重ね、先輩から評価や指導を受けます。実習での経験から、看護師と患者さん両方の視点で指導していただくことができます。先輩に教えていただくことで、根拠を持って手技を行うことの大切さを学びました。ピアグループでの活動を技術の向上につなげていきたいです。
1年生

看護技術を演習の1回のみで身に付けることはとても難しいです。そこで、先輩方にフィードバックしていただきながら練習を重ねていくことで、技術を身につけていくことができました。2年生になり指導する立場となると、1年生に根拠をもって教えられるような知識が必要であることを実感しています。
2年生



学校生活の様子

災害救護演習 1・2年生



入学して初めての1・2年合同災害看護演習でした。歩く・走るなどの基本的行動から簡易ベッドの作り方などを学ぶことができました。そして、実際に無線を使って話すなど様々な経験をすることができました。来年は先輩として立派な姿を一年生に見せられるように頑張りたいです。
1年生

実際に担架での移送、団体行動、無線の使用方法を学んだことで災害看護の意義、役割を理解することができました。もし災害が発生してしまったとき、災害看護を学んだ人間として少しでも力になることができるよう日々勉強を積み重ねていきたいです。
2年生

本校の臨地実習は、設置主体である石巻赤十字病院の他、市内の各施設のご協力のもと、豊かな看護実習を展開しています。今回は、精神看護学実習でお世話になっている社会福祉法人石巻祥心会「就労自立支援センターコスモス」さんをご紹介します。

実習施設紹介



施設の特徴を教えてください。

社会福祉法人石巻祥心会が運営する就労自立支援センターコスモスは、H19年に開所し、石巻地域で暮らす障害を持たれた方々に対し、「就労移行支援」「自立訓練（生活訓練）」「地域活動支援センター」の3つの事業を展開し、多機能型事業所として運営しています。個々のニーズに対応し、石巻地域の総合的な福祉力の向上を目指しています。

学生に学んでほしいことはなんですか？

コスモスでは、ひとりひとりの「はたらく」「くらす」「かよう」「つづう」等のニーズに対して集団、個々での対応を行っています。利用されている方々の目標や夢に寄り添いながら、地域の一員として、存分にその力を発揮できるようサポートして頂けたらと思います。

【基本情報】
社会福祉法人 石巻祥心会
就労自立支援センター コスモス

住所 石巻市蛇田字小斎24-1 管理者 鈴木 徳和
電話 0225-95-6424

全国看護学生作文コンクール入賞!

2年生の本村亜美さんが「第10回全国看護学生作文コンクール」で佳作を受賞しました。このコンクールは、全国の看護師を目指す看護学生が「私と看護」をテーマに看護への思いをまとめたもので、今回は1500作品を超える応募がありました。本村さんは、実習で初めての受け持ち患者さんに掛けてもらった言葉から、看護に向き合う姿勢が変わったことを作文にし、見事入賞しました。



学校からの報告

1年生 戴帽式

10月31日に戴帽式が執り行われました。厳かな雰囲気の中で1年生39名は気持ちを新たに副校长からナースキャップを戴きました。キャンドルを片手に全員で考えた誓いの詞を述べた1年生はこれから患者さんを受け持つ本格的な実習が始まります。



誓いの詞

私たちには誓います。
笑顔を忘れず思いやりを持ち
信頼のある看護師になることを。
私たちには誓います。
いついかなる時も赤十字の誇りを持ち、
全ての人に手を差し伸べる
看護師になることを。

1年生 授業参観

7月16日に1年生の保護者会と授業参観を開催しました。



授業参観では、参加された保護者の方に患者さん役となってもらい、バイタルサインの測定を行いました。手順を知っている学生同士の練習とは違い、不安にさせないよう声掛けや説明をする大変さを実感できました。実践的な演習ができとても良い体験となりました。

1年生

ホームカミングデー



8月2日に今年の卒業生14名が母校を訪れ、恩師や仲間に近況報告しました。

4月から看護師として働きだした卒業生ですが、辛い時も落ち込んだ時も周囲の方々に支えられ頑張っている様子が伺え、「大変なことが多いがとても楽しい」と皆笑顔で報告をしていたのがとても印象的でした。

学校カウンセラー運用開始



今年の4月より学校カウンセラーを設置し運用を開始いたしました。石巻赤十字病院の臨床心理士の方が、毎週木曜日のお昼と放課後に、相談を希望する学生と面談を行います。

学生が気軽に相談できるよう環境等整備しております。



11月～1月 国家試験特別講義
12月 全国模試
1月 合格祈願、全国模試
2月 国家試験オリエンテーション
2月16日 第109回看護師国家試験
2月17日 自己採点
3月6日 卒業式 ※毎月、
3月19日 合格発表 学習支援面談
実施中

看護師国家試験への道

国家試験 本番!

令和2年2月16日(日)

合格発表

令和2年3月19日(木) 14:00



国試までの意気込み

国家試験まで残りわずかとなりました。勉強を進める中で、実習で学んだ領域や疾患の問題は根拠を持って解けることに気付き、机上での学びを実習で活かす事が重要である事を実感しました。国家試験も全員が合格出来るよう気持ちを高め合いながら乗り越えていきたいと思います。

3年生



自己評価・学校関係者評価(平成30年度)

平成30年度の本校の運営評価は右記の通りです。「赤十字看護専門学校における学校評価ガイドライン(平成27年改訂)」に基づき、自己評価した結果(11領域220項目について4段階で評価した各領域の平均点)を、昨年度のものと比較しました。

平成30年度は、「地域や社会のニーズに対応した看護教育の提供」と「学習環境の整備」の2つの方針をもとに、学校運営を行ってきました。評価結果としては、全体的に前年度より高い数値が得られました。「III.教育活動」「IV.学修成果」については、今後、卒業生や卒業生の就職先からの意見をカリキュラムに活かし、また、キャリア教育にも力を入れ、特色ある学校づくりに努めて参ります。

領域	項目内容	平成30年度	平成29年度
I	教育理念・教育目的・教育目標	3.8	3.3
II	学校運営	4.0	4.0
III	教育活動	3.8	3.7
IV	学修成果	3.0	3.0
V	学生支援	3.8	3.6
VI	教育環境	4.0	4.0
VII	学生の募集と受け入れ	4.0	4.0
VIII	財務	3.6	3.5
IX	法令等の遵守	3.9	3.8
X	社会貢献・地域貢献	4.0	4.0
XI	国際交流	4.0	4.0

新任・退任のあいさつ



専任教師
(基礎看護学担当)
小原 徹



専任教師
(成人看護学担当)
村上めぐみ



石巻赤十字病院
4西病棟 看護係長
三浦 やす子

約13年看護教育に携わり、皆様に支えられながら、教育の難しさ、楽しさを日々感じながら過ごすことができました。今、卒業生の成長した姿に感動し、看護教育に関われたことに再度喜びを感じております。本当にありがとうございました。